第41回 岩手育種談話会

第41回岩手育種談話会を下記の要領で開催致します。今回の談話会はオーストラリア連邦政府研究機関CSIROのケネディ庸子氏、農研機構・東北農業研究センターの本城正憲氏に下記のテーマで話題提供していただくことにしました。皆様の御参加をお願い申し上げます。また学生の参加を歓迎します。

本談話会は岩手農林研究協議会(AFR)との共催で開催されます。

- 1. ケネディ 庸子 氏 (オーストラリア CSIRO)
 「CSIRO と Plant Oil Engineering 研究室の紹介」
- 2. 本城 正憲 氏(農研機構・東北農業研究センター) 「寒冷地向けイチゴ品種の育成と DNA マーカー開発」

日 時: 2017年5月12日(金)15:30~17:15

場所:岩手大学農学部4番講義室(農学部南講義棟)

内容 1: オーストラリアの連邦政府研究機関 CSIRO の紹介および植物油の質と量に関する改変を積極的に行っている Plant 0il Engineering Lab について紹介します。特に、DHA (ドコサヘキサ塩酸塩)を付与したカノーラ作出、スーパーハイオレイン酸ベニバナの作出、タバコにおける油の生産などの当研究室に関連する最新の話題を提供します。

内容 2: 東北地方などの寒冷地では、春が遅く、夏でも比較的涼しい気候を活かした北国ならではのイチゴ栽培が行われています。それらの作型向けの品種育成について紹介します。また、高次倍数体(8倍体)であるイチゴならではの様相にも触れながら、選抜用のDNAマーカー開発について紹介します。

講演終了後に、講師のお二人を囲んでの情報交換会を会費2000円で行います。情報交換会にご参加の方は準備の都合上、以下の連絡先に5月8日(月)までにご連絡下さい。こちらの方も是非ご参加下るようお願いいたします。

連絡先:岩手大学農学部 畠山勝徳・高畑義人 (TEL: 0196-621-6152, 6151)

e-mail; khatake@iwate-u.ac.jp, ytakahata@iwate-u.ac.jp